

令和4年度事業実施状況報告

I. 定款4条、第1項、第1号に定められた科学技術に関する学術研究振興を目的とする事業（いわゆる 公益事業）として、下記の事業を実施した

1. 研究助成事業（科学技術試験研究助成、村田基金研究助成）
 2. 研究寄附金事業
 3. 共同研究事業
 4. 研究成果の公表、科学技術情報の提供事業（財団ニュース）
 5. 大学と地域社会、産業界との技術的交流事業（科学技術交流会）
- を実施した。その詳細は次の通りである。

1-1. 科学技術試験研究助成

助成対象者の氏名、所属、研究助成テーマ等を下表にまとめた。

氏名	所属	研究助成テーマ	助成金額
中澤 謙太	静岡大学 工学部	プラズマ発光分光分析に基づいた大気圧プラズマジェット制御	¥500,000
千田 剛士	浜松医科大学	Hepatitis delta virus の複製機構を利用した新規遺伝子導入システムの開発	¥500,000
山口 桃生	静岡県立大学	高血糖による NASH 発症トリガーとしての膵β細胞-肝星細胞間シグナルの解明	¥500,000

1-2. 村田基金研究助成

助成対象者の氏名、所属、研究助成テーマ等を下表にまとめた。

氏名	所属	研究助成テーマ	助成金額
モラル ダニエル	静岡大学 工学部	共ドーブナノスケールシリコントランジスタにおける電子一個ずつの伝導特性	¥500,000
織田ゆかり	静岡大学 工学部	熱硬化性高分子における界面改質技術の開発	¥500,000
岡部 誠	静岡大学 工学部	安全運転支援のための異常検出技術	¥500,000

1-3. 研究寄附金助成

企業等から教育研究を奨励するため、金銭の寄付を受け付けている。この寄付金を「研究寄附金」と呼び、今年度は、4件の研究寄附金を受け付けた。

寄附者名	研究タイトル	寄付金額
日星電気(株)	レーザーによる高度加工技術の開発支援	¥800,000
竹内 勇剛	不可抗力的な騒音に対する自己効力感の強化を通じた不快感の低減と解消	¥500,000

(公財) エリザベス・アーノルド富士財団	脳内ネットワーク解析手法による米の満足度指標の開発	¥600,000
(株)アマノ	高齢者等の入浴溺水事故防止のための見守りシステムロボットに関する研究	¥2,000,000

1-4. 共同研究事業

産学官の連携による技術開発、研究開発をした成果を新技術・新製品に結びつけるため、財団が研究開発テーマを提示して、賛同する企業等や研究者を募集する「共同研究事業」には、今年度は下記の共同研究を実行した。共同研究事業の研究タイトル、研究相手、事業金額等を下表にまとめた。

共同研究事業名	共同研究相手	金額
組込みソフトウェア技術者育成に関する共同事業	静岡大学（組込みソフトウェア技術コンソーシアム）	¥4,500,000

2. 研究成果の公表、および科学技術情報の提供事業

2-1 科学技術情報誌の制作、および発送

- 財団ニュース、第24号を11,000部作成した。 作成費用 ¥500,000
- 財団ニュース（第24号）、10,341部を発送した。 発送費用 ¥110,210

3. 大学等と研究機関、地域社会および産業界との知的および技術的交流事業

大学等と研究機関、地域社会及び産業界との知的及び科学技術的交流の促進事業として、科学技術、研究成果等の提供並びに参加者が相互に意見交換、懇談等を行うため「科学技術交流会」と名乗った会を県内の四ヶ所で開催した。（総経費 ¥1,200,000） その詳細は次の通り。

3-1 「科学技術交流会、浜松」

- 令和4年6月4日（土）、工学部教授、山極芳樹先生を講師に、工業会 浜松支部と共催し、オンライン方式で実施した。（経費： ¥400,000）
- 講演タイトル： 宇宙エレベーター： 未来の宇宙開発促進のキーテクノロジー

3-2 「科学技術交流会、静岡」

- 令和5年2月4日（土）、工学部准教授、伊藤友孝先生を講師に、工業会 静岡支部と共催し、オンライン方式で実施した。（経費： ¥400,000）
- 講演タイトル： 人間支援ロボティクス（ロボット工学で人を生かす）

3-3 「科学技術交流会、沼津」

- 令和4年7月16日（土）、情報学部講師、石川翔吾先生を講師に、工業会 沼津支部と共催し、対面方式で実施した。（経費： ¥200,000）
- 講演タイトル： 人と人間の新たな関係—超高齢化社会におけるAIの役割は？

3-4 「科学技術交流会、岳南」

- 令和4年10月23日（土）、工学部教授、松尾廣伸先生を講師に、工業会 岳南支部と共催し、

対面方式で実施した。(経費： ¥200,000)

- 講演タイトル： 太陽エネルギーの利活用 ～過去から今、そして未来に向けて～

4. その他の事業

4-1 静岡商工会議所・静岡大学浜松キャンパス・浜松科学技術研究振興会の交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

4-2 さなる Meet-up

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

4-3 「産業振興フェア in いわた」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加を取りやめた。

II. 定款4条、第1項、第1号に適合しない事業（いわゆる 収益事業）として、下記の事業をおこなった

1-1 委託事業

産学官の連携による技術開発、研究開発をした成果の中から、企業が研究開発テーマを選定し、共同で研究がはじまる「委託研究」には、今年度2件を実行した。

受託研究のタイトル	助成事業額
レーザー加熱による難削材の切削加工研究	¥500,000
人の「発話」から関係性につながる「内部状態」を推定する認知科学モデルの構築	¥575,000

1-2 団体等の業務委託事業

浜松工業会（静岡大学工学部・情報学部 同窓会）から、会員管理業務、総会。理事会等の会議業務などの事務管理業務を委託した。
(業務受託受入額、¥3,600,000)